

令和7年1月8日（水）

冬休み明け全校集会 校長の話

おはようございます。いよいよ新しい年が始まりました。昨年は新年早々に大きな災害や事故がありました。能登半島では、まだまだ完全に復旧はされておられません。被害にあわれた方、関係の皆様に関心からお見舞い申し上げます。また、世界に目を向ければ、いろいろな地域で大変痛ましい戦争が行われています。

生徒の皆さんには、今日この体育館は寒い中ではありますが、日常生活ができることに感謝の気持ちをもって、一日一日を大切に過ごしてほしいと思います。

さて、新しい年の始まりに当たり2つお話しします。

一つ目は、自己管理についてです。正月に行われたニューイヤー駅伝、箱根駅伝では、今年も埼玉県内にある企業や大学の選手が活躍しました。特に、ニューイヤー駅伝では、ホンダの小山選手をはじめ、松山高校のOB3名が出場し素晴らしい走りで健闘しました。

その箱根駅伝では、今年青山学院大学が2年連続8回目の総合優勝をしました。

青山学院大学の駅伝といえば、原監督がとても有名ですが、昨年はインフルエンザに苦しまれたそうですが、見事に優勝しました。今年は昨年の反省を生かし、感染症対策をしっかりとやって、選手は一人もかかることなく当日を迎えられたそうです。

ここで、生徒の皆さんに、学んでほしいことは、二つあって、一つは同じ間違いをしない、失敗を生かすこと、二つ目は、体調をベストの状態の本番を迎えるということです。これは、皆さんが部活動の大会や受験などで、自分もっている力を出し切るために、とても大切なことだと思います。特に3年生は大学入試共通テストや一般受験が近づいています。ベストな体調で受験ができるように、しっかりと自己管理をしてほしいと思います。

2点目は、ある会社で「成功の3条件」といわれていることについてです。

この成功の3条件は①素直、②プラス発想、③勉強好き、というものです。

この3つを成功の3条件とこの会社では言っています。この3条件は、素晴らしい業績を上げている人たちはどのような特性を持っているのかということ心理学の面から研究した結果だそうです。

「素直、プラス発想、勉強好き」このような要素を持っている人たちは成功しやすいというふうに使われています。ここで、成功ということは大きな成果が出るということの意味しています。これは、ある会社でのことですが、生徒の皆さんが勉強、部活動、日常生活の中で、役に立つのでないかなと、私は考え、皆さんに紹介をすることにしました。

※ここで、皆さんにワークをやっていただきます。素直とはどのようなことでしょうか？

※前後、左右の生徒と話してみてください。

皆さんが、上げてくれたことはすべて正解だと思いますが、この会社では、素直というのは、一旦相手の話を否定せずに聞き入れる能力です。相手の話をいったん聞き入れることで、能力は高められ、身につけることができるものなので、素直さについて意識することが大切だということです。

※2回目のワークをやっていただきます。ここでいうプラス発想とはどのようなことだと思いますか？前後左右の生徒と考えてみてください。

先ほどと同じように、皆さんがあげてくれたことはすべて正解ですが、この会社では、ここでいうプラス発想というのは、ポジティブ発想やプラス思考ではありません。プラス発想とは、どんなときでもポジティブにということとは違い、良いことが一つもなくとも、明日を信じて何とかやるという気持ちがプラス発想です。もっとわかりやすく言うと、明日はきっと良くなるという気持ち、考えです。

次に、勉強好きについてです。

※3回目のワークです。勉強好きとはどのようなことでしょうか？では、周りの生徒と話してみてください。

人間というのは霊長類の中で一番「考える」ということができる生き物ですが、私たちの日常では、実際には脳の数%も使っていないと言われています。ここでいう勉強好きとは、深く考え、挑戦していくと次のステージにいけるのではないかと考えることです。

成功の3条件を復習すると、①素直、これは一旦相手の話を否定せずに聞き入れる能力で、相手の話をいったん聞き入れること、②プラス発想、これは今は良いことが一つもなくとも、明日はきっと良くなるという気持ち、③勉強好き、これは、深く考え、挑戦していくと次のステージにいけるのではないかと考えることです。参考にしてください。

最後になりますが、3年生の大部分の人にとって、学校に登校することも正味6日間程度となります。卒業、そして悔いの残らない進路実現に向け、一日一日を大切に過ごし、「終わりよければすべてよし」と言えるようにしてください。松高奨学金が利用できる生徒は、忘れずに申請をしてください。わからないところは、先生に聞いてください。

また、1、2年生にとって、ここからは進級認定や成績が確定する大切な時期です。高校入試や卒業式などもあり、あっという間に過ぎてしまいます。欠点保有者や欠席が多い人は、本気になって心を入れ替えないと進級できないことも考えられます。本気でやれば大抵のことは実現しますし、本気でやれば誰かが見ていて助けてくれます。「意志あれば道あり」という言葉があります。1、2年生全員が進級し、勉強面、部活動などで更に成長する、活躍することを願っています。

困ったことや悩んでいることがあったら、遠慮なく周りの誰かに相談しましょう。そして、自分の力で楽しい学校生活にしてください。皆さんの頑張りを期待しています。

OBからいただいた言葉で締めたいと思います。

「立てるものは歩け、歩けるものは走れ、走れるものは飛べ」です。

それでは、令和7年、2025年が生徒の皆さん、先生方にとって素晴らしい年になるように心から願って、私からの話を終わりにします。